

帯大谷の濱下亜美(右)は、ゲームのインターバルで入江優喜監督のアドバイスを聞く



濱下恩返し1勝

帯大谷



【女子個人戦シングルス2回戦】第2ゲーム、ヘアピンで相手を揺さぶる帯大谷の濱下亜美

風の影響はねのけ逆転

「毎日、練習に時間を割いてくれた先生に恩返しのため一回は勝ちたい」

最低限の目標としていた初戦の2回戦突破を達成した。1―1で迎えた最終ゲームは、空調の風の影響を受けやすい側のコートで7連続失点も、そこから相手のミス

や鋭いドライブを決め11―10と逆転しコートチェンジ。今度は逆に相手が苦しみ途中で終盤のラリーをものにするなど押し切った。

インターハイ団体戦、個人戦全種目出場を果たした帯大谷のトリを飾った。小学2年時に3歳上の姉紗希さんの影響で競技を始めシ

ングルス道3位、帯一中では団体戦全国8強、同シングルスベスト16入りと数々の成績を収めてきた。

帯大谷には家が近くて姉もいたことから進学を決め、最終学年の今季は北大大会で頂点に立ち、全国の大舞台に駒を進めた。

「練習では(ダブルスペアの江口)碧(あおい)と笑いながら練習するとか楽しくできたかな」。さまざまなことを思い出しながら、青春のページを西国の地でそっと閉じた。

3回戦で敗れベスト32

続けてよかった

帯大谷女子・菅原詩月主将(3年)の話(濱下のシングルスは)勝ってほしいという思いと楽しんでほしいという思いがあった。3年間を振り返ってり上下の学年間や同じ学年間でわだかまりがあったこともあったが、最後は丸となった。「主将」はきつかったが、最後まで続けてよかった。

【女子】◇個人戦シングルス◇2回戦

濱下亜美(帯大谷) 2 2121114 171621 1 菜松田仁衣(帯大谷)

▽3回戦

竹澤みなみ(千葉) 2 2121 1617 0 濱下西武台千

【男子】◇個人戦シングルス◇2回戦

藤原睦月(埼玉) 2 2121 168 0 鎌田侑希(埼玉)

▽3回戦

藤原(埼玉) 2 2121 119 0 高橋永取敬愛(埼玉)

▽4回戦

藤原(埼玉) 2 2121 1519 0 衣川真生比叡山(埼玉)

▽準々決勝

藤原(埼玉) 2 2121 1710 0 奥野天斗(埼玉)



藤原準決勝へ

帯一中出場 埼玉栄3年



藤原睦月

2回戦から出場し、4戦連続ストレート勝ちで最終日・28日の準決勝進出を決めた。男女各98人が出場した。

(岡部彰広、金野和彦)



電子版に複数写真無料